

# 高P連会報

発行者 宮城県高等学校PTA連合会  
 仙台市宮城野区幸町4-5-1  
 宮城県青年会館内  
 TEL・FAX 022-299-4621  
 E-mail: miyagikopren@ia2.itkeeper.ne.jp  
 印刷 創文印刷出版株式会社  
 仙台市青葉区春日町8-34  
 TEL 022-222-0181  
 発行日 平成30年2月23日(金)

## 平成30年度行事計画(案) — 平成29年度第3回常任理事会より報告 —

第3回常任理事会が平成30年1月18日(木)14:00～宮城県青年会館で開催されました。平成29年度の間活動報告、平成30年度行事案など10議案が協議されました。

これら議案は、平成30年5月に開催される平成30年度第1回常任理事会で再度確認され、6月の総会に提案される予定です。平成30年度の行事計画(案)は下記のとおりです。また、その他の主な議案については、6頁をご覧ください。

### 平成30年度 みやぎ高P連 行事計画(案)

平成30年1月18日

月	日	県	東北	全国
4	26(木)	会計監査(青年会館・13時30分)		
5	11(金)		第1回理事・総務委員合同会議 盛岡市:ホテルルイズ	
	22(火)	第1回常任理事会(青年会館・13時30分) 支部総会(各支部毎)		
6	7(木)	総会、新年度役員会(パレスへいあん・13時30分)		
	13(水)		東北地区総会・第1回各委員会 福島市:ホテル辰巳屋	
	21(木)	第1回各種委員会合同会議(仙台ガーデンパレス・13時30分)		
	23(土) 24(日)			全国高P連総会 (東京ガーデンパレス)
7	5(木) 6(金)		第67回東北地区大会郡山大会 ホテルハマツ:ビッグパレットふくしま	
	12(木)	支部事務局長・フェスティバル担当校会議(青年会館)		
	26(木)	PTA指導者中央研修会(県庁)		
8	2(木)		第1回総務委員会兼研修委員会 郡山市:郡山ビューホテルアネックス	
	20(月) 21(火)			第68回全国高P連大会 佐賀大会(佐賀市・他3会場)
	30(木)	第2回常任理事会(青年会館・13時30分)		
9	7(金) 8(土)		第2回東北地区調査広報委員会 仙台ガーデンパレス	
	28(金)	県連会報発行		
	11(木)	みやぎ高校PTAフェスティバル 2018(楽楽楽ホール)		
10	13(土) 14(日)			全国会長会・事務局長会 (ホテルルビノ京都堀川)
		支部研修会(各支部毎)		
11	30(金)		第2回総務委員会兼研修委員会 福島市:ホテル辰巳屋	
12		単P事務局長研修会		
1	11(金)		第2回理事・総務委員合同会議 郡山市:郡山ビューホテルアネックス	
	17(木)	第3回常任理事会(青年会館・13時30分)		
2	2(土) 3(日)			全国会長・事務局長研修会 (東京ガーデンパレス)
	8(金) 9(土)		第3回東北地区調査広報委員会 仙台ガーデンパレス	
	14(水)	第2回各種委員会合同会議 (仙台ガーデンパレス・13時30分)		
	28(木)	県連会報発行		
その他		県高P連会報発行 年2回 9月、2月 県高P連各委員会 年4回(合同委員会2回、委員会毎開催2回)		

## 仙塩支部

### 「仕事を楽しく」を再認識した会員研修会

仙塩地区支部会員研修会は、仙台福祉プラザふれあいホールを会場に、霜山県高P連会長、長倉県教育庁生涯学習課協働教育班課長補佐のご臨席を賜り、約150名の参加の下盛大に開催されました。

記念講演では、講師に鶴岡市立加茂水族館々長奥泉和也氏をお迎えし、閉館の危機を救い、いまや世界屈指の水族館に育て上げた氏の足跡を、ユーモアを交えて語っていただきました。展示の目玉となっている「クラゲ」の飼育は、もともと生き物を育てることが大好きだった奥泉氏にとっては仕事というよりもむしろ楽しいものであったこと。そして、悪条件も好条件に変えてしまう氏の発想の転換は、とかく負担が重い、予算が少ない等のPTA活動が抱える諸問題を解決する糸口を与えてくれるものであったと感じました。



また、後半の研究協議では仙台第一高校と泉高校の2校から特色あるPTA活動の発表があり、県教育庁の長倉様から、学校行事への積極的な参加などそれぞれ工夫をこらして子供たちの教育を支えているとのご助言をいただきました。

記念講演、研究協議とも笑いの絶えない和やかな雰囲気であり、会員一人一人が来てよかったと思える心温まる研修会となりました。ご参加いただいた皆様に御礼申し上げるとともに、開催に当たり御尽力いただいた皆様に改めて深く感謝申し上げます。(仙塩支部事務局長 仙台第三高校主幹教諭 大場 仁)

## 仙南支部

### 進路相談の相手は80%が親

仙南支部会員研修会は、平成29年11月25日(土)蔵王町ふるさと文化会館(通称:ございんホール)を会場に開催されました。午前の部は株式会社リクルートマーケティングパートナーズ田畑香織様より講話をいただきました。印象深かったのは、高校生が進路の相談を聴いてほしい相手は80%が「親」ということでした。最後の意思決定は本人ですが、スマホを置いて、テレビを消して、本人と向き合い、いつでも相談に乗れる姿勢は忘れずにいたいと感じました。午後の部は会員校3校からの話題提供と指導助言をいただきました。宮城県伊具高等学校からは、今年度新たに実施した活動を中心に報告いただきました。年間6回の朝のひと声運動に加え、地域の伝統行事でも巡回を実施したとのことで、高校生の健全育成をはかる取り組みが印象に残りました。また、揃いの法被や初開催の研修旅行についてご紹介がありました。次に、宮城県柴田農林高等学校川崎校からは、毎年出場している川崎町小中高PTA家庭バレーボール大会を中心に活動報告がありました。今年度は見事優勝し上位大会へ出場を果たしたとそうです。参加者の固定化が課題とのことですが、役員の方々の団結力の高さがうかがえる活動報告でした。三校目の、宮城県亘理高等学校では、近年男性役員と、学年保護者会参加率が増加し活気が出ていたとのことでした。震災後は活動を縮小していたそうですが、震災を機に北海道の伊達高校との交流が始まり生徒会が隔年で訪問しているとのことでした。指導助言では、生徒の健全育成のために学校と保護者の「共育」は欠かせないことを述べられていました。PTA活動を通じ、保護者間の情報交換はもちろん、学校の様子も知る機会が増えます。親子で有意義な活動ができるように、今回の研修会を参考にしたいと思いました。(仙南支部事務局長 蔵王高校 教諭 大越 貞人)



## 大崎支部

### 青空応援団より熱いエール

平成29年度高P連大崎支部秋季研修会は11月22日(水)に美里町駅東地域交流センターで開催しました。今年度は本校が事務局校として準備・運営を行いました。

最初の報告は、東北大会を古川工業高校PTAが、全国大会を小牛田農林高校が担当しました。話題提供は、加美農業高校と鹿島台商業高校がそれぞれのPTA活動の様子を紹介しました。また、講演会では青空応援団団長の平了氏による「いのちと時間」という演題で講演とその後に応援団によるエールを頂きました。

話題提供では、加美農業高校より全校田植えやプロジェクト発表、PTA研修旅行等の様子を発表して頂き、生徒とPTAの方々の深いつながりが伝わってくるものがありました。鹿島台商業高校からは、PTA総会や研修旅行等の様子が発表されました。特に研修旅行でのそば打ち体験では、自分たちで打ったそばを互いに試食しあい、融和のとれたPTA活動が映し出されていました。講演は、団長さん自身が応援団に入ったきっかけから、青空応援団として震災後の支援や応援活動をする中での実話に基づいた話でした。「子どもたちが夢を語れる社会」、「時間を無駄にすることは命を無駄にすること」などについてお話し頂きました。その後、応援団より高P連大崎支部に対して、熱い応援エールを頂き、講演会が終了しました。



研修会を開催するにあたり、多くの方々のご協力に感謝するとともに、各支部のPTA活動の充実発展を祈念して報告いたします。

(大崎支部事務局長 小牛田農林高校教頭 浅野 伸一)

## 石巻支部

### 探さないものは見つからない、求めなければ掴めない

平成29年11月28日(火)東松島市コミュニティセンターにおいて、石巻支部会員研修会を行い、会員62名・来賓3名が参加しました。事務局校石巻商業高等学校PTA会長及川剛氏の開会挨拶、祝辞として、県高P連事務局長三塚明彦氏からご挨拶を頂戴致しました。

引き続き、天皇皇后両陛下が見学された「ダンボルギーニ」で有名な今野梱包株式会社代表取締役社長今野英樹氏より「想像の創造化サービスを展開し続ける原動力とは、そして伝えたいこと」と題し講演を頂きました。講演は、「何かしたい」ではなく「何ができるか」に特化して考えてきた。「探さないものは見つからない、求めなければ掴めない」の原理原則の持論を持ち、大切にしている言葉に「おもしろい」がある。人を笑顔にする・人を幸せにする効果がないとダメ。「真面目に取り組む」だけでなく、「本気」で取り組む。絶対「めげない気持ち」というものづくりの未来を感じさせる内容でした。



さらに、研究協議として、話題提供校の石巻商業高等学校・東松島高等学校の2校から、PTAの活動内容が紹介されました。その中で、東松島高等学校では、生徒の連絡は情報テレビとパーソナルボックスが設置され、ノーチャームで各自が行動する。夏期演劇特別授業があり、PTAでも関心ある学習活動であると紹介されました。

最後に、東松島高等学校PTA会長の阿部和美氏の閉会挨拶で終了致しました。

(石巻支部事務局長 石巻商業高校主幹教諭 宮浦 靖次)

## 仙北支部

### 登米伊達に想いを馳せて

開催日時 平成29年11月10日(金) 会場 登米市登米町「遠山之里」

仙北支部では、「描け！ドリームマップ～世界への架け橋を郷土から」のテーマのもと、ご来賓として県高P連事務局長の三塚明彦様をお迎えして支部指導者研修会を開催しました。当日は天候にも恵まれ、平日開催にもかかわらず各校から多くの会員各位が参加し充実した研修会となりました。

まず事例研究として、迫桜高校PTA会長の佐藤浩市様から話題提供を行っていただきました。「PTA活動を楽しもう！」をモットーに和気藹々と諸活動を展開している迫桜PTA役員の皆さんはお揃いの特製Tシャツでの参加でした。発表では、特にPTA研修旅行での魅力的な取組の様子や、輝かしい実績があるPTA広報誌作りの様子の一端を披露していただき、他校にとって大いに参考となりました。



つづく講演会では、仙台大学客員教授・伊達宗弘様を講師にお迎えし、「郷土から世界へ～政宗公生誕450年と登米伊達氏～」のテーマのもと、登米伊達氏第4代宗倫をまつる覚乗寺高台院霊屋に赴き、講師の解説を聞きながら遠い歴史に思いを馳せました。この霊屋は寛文時代に建立された桃山式建築で、宮城県重要文化財でもあります。その後、登米懐古館移動して開催中の特別企画展「白石宗実と初代宗直」を見学しました。佐藤学芸員の丁寧な説明によって、登米伊達の理解を深めました。こうして当日は、秋の登米を感じながらの実り多い研修会となりました。(仙北支部事務局長 登米高校教頭 根岸 一成)

## 本吉支部

### 地元愛と母校愛と子供への愛

平成29年度宮城県PTA指導者本吉支部研修会が、「地域に根ざした豊かな高校生活を支援するために」の研修テーマのもと、御来賓として宮城県PTA連合会長霜山清様・同事務局長三塚明彦様をお迎えして開催されました。はじめに各校からのPTA活動の報告と課題について発表があり、気仙沼高校の調査広報委員会で作成したPTA会報誌が東北大会最優秀賞・全国大会出品となった経緯・作成裏話など伺いながら、意欲的に会報作りに取り組む内容について発表がありました。本地区からの全国大会選出はとて嬉しく思いましたし、今後の活動にあたって各校とも非常に参考になるものであったと思いました。また、記念講演は「地元愛と母校愛と子供への愛」の演題でタレント・ラジオパーソナリティーとして活躍中の本間秋彦氏をお迎えして行われました。自分の生い立ちから現在まで地元の方々のサポートと母校の存在の大きさ、そして自分の子育てや家族に関してまで、どの話題も終始楽しく、興味深い内容で聞く者を引きつける話術は素晴らしいものがありました。また、被災地への応援活動について現在考案している内容などについても触れられ、参加者全員が元気な気持ちになって終えることができた講演でした。



本吉地区としての活動は今年度で終了し、次年度からはお隣の仙北支部と統合し「県北支部」としてスタートすることになりました。合併後もこれまで以上にPTA活動が行われる地区であることを祈念して、今年度の報告とさせていただきます。

(本吉支部長 志津川高校PTA会長 菅原 健治)

## 平成29年度宮城県高等学校PTA連合会単P事務局長研修会

### 志津川高等学校PTA 事務局長 根本 博

平成29年度の単位PTA事務局長研修会が、11月29日(水)南三陸町スポーツ交流村文化交流ホールを会場に開催されました。今年度は本吉支部が主管となり、志津川高等学校が担当しました。

例年に倣って午前中は講演、午後は研究協議を設定しました。講演は会場の南三陸町で古くから写真館「佐良スタジオ」を営む佐藤信一氏をお迎えし、「あの日の絶望から明日への希望へ」についてお話をいただきました。写真家として活躍する傍ら、町の小中高PTA役員としても積極的に活動を続ける佐藤氏からは、震災以降の町の復興の様子と子供たちの成長をサポートしてきた様子が紹介されました。「レンズを向けてごめんなさい。でも辛い記憶も記録として残さないといけないと思う。二度と繰り返さないために。」と時に自分を責めながら写真を撮り続けてきた佐藤氏の話から、徐々に風化しつつある防災意識の再確認と、地域・学校が共に子供たちを育てていく事の大切さをあらためて考えさせられました。

午後の研究協議では「PTA活動の現状と活性化に向けて」をテーマに、6支部の代表校からそれぞれ話題提供をもとに意見交換がおこなわれました。とりわけ、各校でPTA総会での出席率改

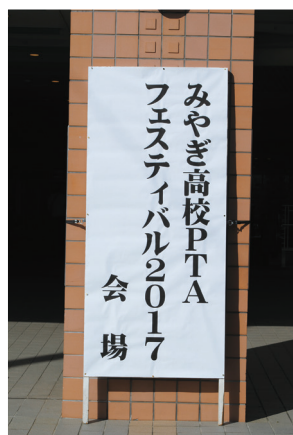
善並びに活性化に向けて工夫を重ねていること、またPTA活動への保護者の参加について、今後は任意で行われる可能性もあることなどに質疑が出され、今後のPTA事務局のあり方としてとても参考になる研究協議となりました。

関係各位にあらためて感謝申し上げるとともに、各単P活動の充実発展を祈念して報告いたします。



# みやぎ高校PTAフェスティバル2017

平成29年10月10日（火）に太白区文化センター（楽楽楽ホール）で「今こそPTAの底力を一先行き不透明な時代を生きる子どもたちを支えるPTA活動」のテーマのもと開催されました。3連休明けということもあり、参加者は例年より少なかったですが、内容豊富な実り多きフェスティバルでした。大会運営に御尽力いただきました仙台南高校のPTA役員の方々に感謝いたします。



開会行事



基調講演



パネルディスカッション

2017.10.10

## フェスティバルに参加して

仙台第三高校PTA会長  
加藤 智子

みやぎ高校PTAフェスティバル2017に参加しました。基調講演では、元仙台大志高校PTA会長の岡本浩行氏の8年間に及ぶPTA会長としての奮闘をお伺いしました。学校とPTAの橋渡し役として、そしてPTA活動を卒業してからも地域活動に参加されていることに感服しました。

各支部による発表では、6地区の活動の様子を知ることができました。各学校独自の取り組みなど、本校のPTA活動に参考になるものもあり、今後検討していきたいと思えます。

最後は、今年初めて取り入れたパネルディスカッションでした。本校と同じ問題を抱えている学校の様子を聞き、少しホッとする反面、活性化するための方策を今後学校と協力して考えていかなければと、改めて思いました。

小牛田農林高校事務局長  
浅野 伸一

今年度は本校が支部発表となっていたため、例年よりもやや多い6名で参加させて頂きました。

一番印象に残ったことは、元仙台大志高校PTA会長の岡本浩行さんの講演の中で、お子さんの友だちの妊娠を知って、校長先生に学校側の対応を聞きに行ったときの話しでした。その時の会長さんとして生徒を守ろうとするお気持ちと、校長先生としての学校側の対応が問われる場面だったと思われまます。そのやりとりを伺い、双方の人間味あふれる対応に、学校の対応の仕方では生徒の将来に大きな影響があることを改めて考えさせられました。その他にも、仙台南高校音楽部合唱部による「わせねでや」に胸を打たれ、支部発表では、宮城農業の「親子三代にわたる同窓生」の写真に笑われ、気仙沼高校のPTA広報が最優秀になることに納得するなど、非常に有意義な情報交換の場となりました。

蔵王高校PTA会長  
今村 幸栄

今回初めてPTAフェスティバルに参加させていただき、全体を通して参考となる部分が多く、非常に有意義なものでした。

最初の基調講演ではPTA会長を8年間勤めていた方から長く続けてきたからこそ分かるPTAの存在意義や様々な活動を通して感じたことなどを話していただきました。その中で印象深く残っているのは、PTAとは無理をしてまで行うものではないということです。また、保護者、生徒、教員だけでなく地域まで巻き込んだ活動も重要となるということでした。

基調講演の後に各支部全6校による実践発表が行われましたが、いずれの学校も様々な活動を行っており、本校の次年度以降のPTA活動の参考となる点が多かったです。特に気仙沼高校の発表ではテーマを広報誌活動に絞り、非常に面白いものでした。

今回、フェスティバルに参加してPTA総会の出席率が低い、PTA役員のみ手が見つからないなど同じような課題を抱えている学校が多くあることが分かりました。また、実践発表やパネルディスカッションを通し、課題について情報共有や議論を交わす機会があり、大変有意義な時間を過ごすことができました。

参加者のようす



仙台南高音楽部合唱団



大会運営



大会運営



### 志津川高校PTA事務局長

#### 根本 博

午前の部の岡本浩行氏の講演は、新設された高校でゼロからPTA活動を始める上での難しさ・大変さを、たくさんの写真と軽快なトークで説明いただき、非常に参加者にとって有意義で楽しい時間になったと思いました。朝のあいさつ運動を毎日毎日積み重ねることで、教職員や生徒が学校に対する思い入れが強まり、やがて学校全体のエネルギーにつながっていく様子が写真からも伝わってきました。「継続すること」が非常に大切なのだと痛感させていただいた素晴らしい講演でした。個人の感想として、実際にPTA活動を行っている苦労話や成功例をお話いただいた今回の岡本氏の講演は、「PTAフェスティバル」の趣旨に合った理想的な講演で良かったと思いました。午後の部で行われたパネルディスカッションは今年初の試みということで、目指していた内容のようにならなかった点があったかもしれませんが、私は非常によい取り組みのように思いました。進行や視聴覚機材を工夫するなどの改善点を入れたりすると、今後も継続していく価値のあるよい発表になるのではないかと感じました。その他として、開催日が3連休の翌日に実施する部分などは、各校PTA役員の方々からも改善を期待されることにはご考慮いただき、次年度もさらに素晴らしいフェスティバルとなりますことを期待しております。最後に運営スタッフ・発表に携わった皆様、本当にお疲れ様でした。

### 石巻商業高校PTA会長 及川 剛

石巻商業高校PTAでは、フェスティバル2017に、校長・PTA会長・PTA副会長・総務部長・総務部員・PTA事務局長が参加しました。話題提供「本校のPTAの現状とその活性化」としてPTA組織・活動内容について報告し、さらに東日本大震災からのPTAの変遷についても紹介し、PTA活動の活性化として、①緊急連絡メールを学校情報メールにも活用し、保護者への連絡網の一助にする②学校行事等も数多く紹介して、保護者の参加を促す③学校防災カレンダーを活用し、学校情報を伝達していきたい。この発表内容を更に活動に反映していきたいと思えます。

新しい試みの第4部パネルディスカッションに、パネリストとして参加しましたが、各校が抱えているPTAの諸問題が協議され共有することが出来ました。これからのPTA活動の充実を図れるよう今後も努めて行きたいと思えます。

### 登米高校PTA会長 菅野 忠美

みやぎ高校PTAフェスティバル2017、に初めて参加し、登米高校の活動について発表をしました。本校を含めて6校の活動事例の発表がありました。

今夏に実施されました、東北地区高等学校PTA連合会盛岡大会に続いて2度目の発表となりました。

各高校共に、共通しているのはPTA活動を如何に活性化するかでした。発表事例を聞いていて、PTA会員また地域の方々に、学校やPTA活動について知って貰うことが必要かということを変更して思いました。

また、PTA活動の内容については、各学校同じようなこれを実施していましたが、当初は上手くいっていたものが、時間の経過と共に衰退するなど、不変ではないことも知りました。自分たちが詰まらないと思う活動に、周りの人が興味を持つはずがありません。

登米高のPTAは、面白いことやっているなどPTA会員、地域の方々に興味を持って頂き、そして協力、参加して頂くためには、どのようにしたら良いかを考え、実践していく必要があることを実感しました。

## 第3回常任理事会の報告

### ①平成30年度のフェスティバル

みやぎ高校PTAフェスティバル2018は平成30年10月11日(木)に今年と同じ会場の楽楽楽ホールで開催されることになりました。今年のプログラムを基本に実りある内容に改善していくことが確認されました。

### ②宮城県高等学校PTA連合会規約(一部改正)

仙北支部と本吉支部の合併に伴う改正を行うこと。また、常任理事会の持ち方についての条項の改正も協議されましたが今後継続審議することになりました。

県連会費については、生徒数が基準でしたが会員数に変更することにしました。(平成31年度から実施)

### ③個人情報保護に関する基本方針と個人情報管理規定

改正個人情報保護法が成立し、町内会、同窓会、PTAなどの小さな団体も法律の対象になったので宮高P連も基本方針と管理規定策定することになりました。

### ④高校生の総合補償制度

任意加入の総合保障について、小・中学校ではPTA連合会(県P連、仙台市P協議会)が保険契約者となり団体契約することにより掛金が安くなっているため、今後高P連でも加入の方向で検討していくことになりました。

### ⑤平成30年度全国・東北表彰

宮城野高校PTAを優良PTA文部科学大臣被表彰候補団体として県教委に推薦することになりました。また、全国高等学校PTA連合会会長表彰の個人は、霜山清会長、団体は、多賀城高校と仙台南高校を推薦することになりました。東北大会表彰については、平成29年度の各委員会委員長と各支部長を推薦することが承認されました。

### ⑥平成30年度の東北大会、全国大会

第67回東北地区高等学校PTA連合会郡山大会は、7月6日(金)にビックパレットふくしまで開催されます。志津川高が発表の予定です。

第68回全国高等学校PTA連合会大会佐賀大会は、8月20日(月)～21日(火)に佐賀県総合体育館をメインに他4会場で開催されます。

### ⑦平成30年度の県連事務局高、東北地区高P連調査広報委員会事務局校

平成30年度の県連事務局校は、仙台高校になります。また、東北地区高P連調査広報委員会の事務局校が気仙沼高校になります。その他役員校は下記のとおりです。

- ・副会長兼支部長校  
仙塩―仙台西高 仙南―角田高 大崎―古川黎明高 石巻―石巻商業高 県北―岩ヶ崎高
- ・監事校  
蔵王高 古川高 佐沼高
- ・専門委員会校(◎委員長校 ○副委員長校)  
健全育成委員会―仙台商業高 村田高 ◎古川工業高 ○石巻北高 迫桜高  
進路対策委員会―塩釜高 名取高 鹿島台商業高 ◎石巻高 ○一迫商業高  
調査広報委員会―〇仙台向山高 亘理高 南郷高 石巻工業高 ◎気仙沼高  
※気仙沼高は東北地区調査広報委員会事務局を兼ねる
- ・事務局長研修会担当校  
岩ヶ崎高
- ・フェスティバル発表校  
蔵王高 仙台東高 古川黎明高 石巻北高 岩ヶ崎高

## 平成29年度広報紙コンクール結果

- 1 宮城県高P連広報紙コンクール  
優秀校 白石高 古川黎明高 小牛田農林高 迫桜高 気仙沼高  
東北地区推薦校 古川黎明高 迫桜高 気仙沼高
- 2 東北地区高P連広報紙コンクール  
優秀賞(全国推薦) 気仙沼高 古川黎明高  
優良賞 迫桜高

編／集／後／記 今年度もみやぎ高校PTAフェスティバルはじめ各支部研修会など会員の資質向上を図るため有意義な研修会が開催されました。PTA活動は、社会が急激に変化しているなか、保護者が教員と情報交換を密にし、変化に対応できる知識を学ぶよい機会になっています。積極的に会員相互の研鑽のため研修会等のPTA行事に参加し、PTAの素晴らしさを体験しましょう。子どもと共に成長する親でありたいですね。